

ついに
実現

子ども医療費 市町村への県助成 12月から拡大 私立高校授業料 年収350万円未満 無料に

暮らしが大変です

この声にこたえて
ねばり強く県政うごかす共産党

県民の願いを実現

私学助成

未納金があつて卒業証書がもらえない（ある卒業生）
納付金全体への助成 県に「研究」を約束させる…共産党

共産党は、県民と協同して、議会を動かして、私学への県独自の助成金を復活・増額させてきました。県に私立高校の授業料減免制度を全生徒へ周知するように改善させた結果、申請者が3倍以上に増加。大幅に減らした県の予算も復活させ、全額減免対象が年収250万円未満から350万円未満に拡がりました。この春、学校への未納金があるため、卒業証書がもらえなかった子どもたちの辛い思いを議会で訴え、施設整備など学校への納付金全体への減免制度の「研究」を約束させました。

子ども医療費

すぐ熱出し医療費が心配（子育て中のお母さん）
3代の知事相手に20年近くにわたり無料化を要求…共産党

県の子ども医療費の市町村への助成が12月から小学校3年生までに拡がります。共産党は、全国の先進事例を調べあげ、医療団体との懇談や市町村アンケートなどにとりくみ、ねばり強く、一歩、一歩、制度を拡充させてきました。「医療費は無料化に」とうまずたゆまず求め続ける共産党の質問に、おもしろい「しつこい」と口走った知事もいました。自民党や公明党が制度充実を願う住民請願の採択をいくらか拒み続けても、それとたたかってきました。

主な市の子ども医療費助成制度 (2010年12月)

千葉市	入院は中学校修了まで。通院は小学校就学前まで。
船橋市	入院は小学6年まで。通院は小学3年まで。
市川市	入院・通院とも小学6年まで。
松戸市	入院・通院とも小学6年まで。
柏市	入院・通院とも小学3年まで。



税金のムダ使いにメス

「かずさ」構想破たん

共産党は当初から「無謀な開発やめよ」と追及

「株式会社かずさアカデミアパーク」が経営破たんし、県は出資金や貸付金など約60億円を失いました。これは、県が推進する巨大開発「かずさ」構想そのものの破たんを意味します。「かずさ」構想は、新日鉄の買占め地の価値を高める目的で、県が上総丘陵1千haに網をかけ、3期30年かけてバイオの巨大研究都市を建設するという計画。第1期分（278ha）で県は1500億円をかけ、今も毎年約30億円を投入。しかし民間分譲用地150haのうち企業進出はわずか50haで、あとは雑草が生い茂るまま。計画当初、議会全体が「かずさ」推進一色となる中で、共産党は「無謀な計画やめよ」と20年らしい問題をくりかえし指摘。まさにその指摘どおりの事態が起きています。

不正腐敗の一掃へ

匿名の内部告発も調査対象に…「要綱」を改訂させました

かかわった職員だれもが「よくないこと」と心を痛めながら、声に出せなかった県庁不正経理問題。だからこそ自由にものが言える風通しのよい職場づくりが必要だ、この共産党の主張は議会の世論をつくりました。共産党の提案どおり、職員からの内部通報を尊重し、匿名であっても真実味をふくむ場合は調査する内容に、県の取扱要綱が改正されました。共産党に寄せられた通報が全庁調査にかけられました。また経理資料の保存年限は、3年から5年へと延長されました。

先の侵略戦争を美化する森田知事

歴史の逆回転に立ち向かう日本共産党

アジアへの侵略戦争を「正義の戦争」と描く歴史教科書の採択を画策する「日本教育再生機構」の代表委員を務める森田知事。議会でわが国の加害の歴史的事実を認めず、他国を侵略した過ちへの反省も示しません。その知事のもとで、「愛国心」「道徳教育」「親学」をことさら強調する「千葉県教育振興計画」が策定されました。

男女共同参画基本計画からも「男女平等」を削除

あらたな「男女共同参画計画」を策定するための「懇話会」にも「自虐的な歴史教育の横行は国への誇りや責任感を奪う」と主張し、改憲をめざす「日本会議」や「教育再生機構」のメンバーが加わっています。これらの委員の意見にそって、「男女平等」を骨抜きにした計画が策定されようとしています。党をつくって88年、平和と民主主義の旗を高く掲げてきた共産党は、歴史の事実をねじ曲げ憲法の立場を否定する危険な動きに、真正面から立ち向かっています。

各党派の態度は…

意見書・請願の趣旨	○賛成 ×反対				
	共産	自民	民主	公明	市社無
法人税率引き下げと消費税増税に反対する意見書 (2010年9月県議会)	○	×	×	×	○
労働者派遣法の抜本改正と、徹底審議を求める意見書 (2010年6月県議会)	○	×	×	×	○
円高から中小企業を守る対策強化を求める意見書 (2010年9月県議会)	○	×	×	×	○
国保料引き下げのため、県独自の財政措置を願う請願 (2010年2月県議会)	○	×	×	×	○
後期高齢者医療制度の速やかな廃止を求める意見書 (2010年6月県議会)	○	×	×	×	○
保育所の最低基準の維持改善と待機児解消等を求める意見書 (2010年9月県議会)	○	×	×	×	○
普天間基地の無条件全面返還を求める意見書 (2010年6月県議会)	○	×	×	×	○